

回答
ANSWER

質問
QUESTION

新学習指導要領の実施に向けて、学校のチーム力発揮を

バディ制度や研修の充実で指導力の向上を目指します

〔教育長〕



いわた じょうじ
岩田 譲治

質問 数年後から、新学習指導要領に基づき教育が行われるようになります。これは社会の変化、例えば子どもの自殺やいじめ問題の多発、学力の低下、国際化など子ども達の周りもどんどん変化しています。それに対応するため、小学校では2020年度から、中学校では2021年

度から全面实施されます。それまでの慣らし期間として、今年4月から移行期間が始まりました。

移行期間とはいえ、今後の教育課程編成、実施の基本方針など、

総合教育会議で検討する必要があります。新学習指導要領が実施されると、「学校の授業がどのように変わるのか」「子ども達

はどのように成長していくのか」保護者はこれからの教育に高い関心があります。

そこで、各学校では保護者や教育関係者、議会、民生児童委員、地域住民にも新学習指導要領について説明をすることが必要ではないでしょうか。また学校内では、全面实施に向けた体制を整える仕組みづくりが重要だと思っています。保護者や地

域住民の期待に応え、学校としての総合的なチーム力を発揮し、学校教育の質向上を図るためには、教育長、校長のリーダーシップが問われると思います。

回答

今回の学習指導要領のポイントは、「社会に開かれた教育課程の実現」で、「地域と学校の協働活動」を進めながら、学校内外を通じた子ども達の生活が充実し、地域も活性化されることを目指しています。

そのためには、「広く社会に開かれたものとするため」に、教育関係者にとどまらず、できるだけ多くの皆さんに、会議や学校だより等で、順次、新学習指導要領の内容等を説明・周知していきます。「総合教育会議」で、状況を報告し、見直しを図ります。「円滑な

完全実施にするために、本年度全面实施の「小学校道徳科」と、「先行実施となる「小学校英語」は、町教職員研修会道徳部会や国際教育部会の教職員が、項目内容を決めたり、授業時間を増やしたりして本年度より実施しています。教育委員会として「授業が命」「子どもの姿で示す」という基本姿勢で、各

種研修会で教職員が授業力を高めます。「たくましく生き、きり拓いていく子どもたち」を育てるため、若い先生とベテランの先生が「バディ」（ベテランの意欲化と若手の指導力向上・悩みの解消）というペアを組んでチーム力を高め、学校教育が充実するよう今後も取り組んでいきます。



活発に手のあがる外国語授業（名森小3年生）